

自治会 第74号 あつぎ

あつぎ市民ふれあい都市宣言（平成27年2月1日告示）

＊ ふれあいの地域づくり ＊

地域に暮らし、働き、学ぶ中で、地域活動の輪を広げ、みんなで支え合う「心ふれあう地域」をつくりましょう。

令和元年10月1日発行 厚木市自治会連絡協議会

編集 厚木市自治会連絡協議会広報部 ☎046(225)2101

自治会活動の詳細は

厚木市自治会

検索



自治会って 必要なの？

自治会は、同じ地域に住む皆さんが共に支え協力し合い、住みやすく、安心で安全に暮らせるまちをつくるために組織する任意団体です。コミュニティ（地域社会）づくりを始め、災害時の共助の要として、中心的な役割を担っています。どの活動もより良い生活のために必ず必要なものです。

皆さんも自治会活動に参加しましょう！

自治会のあれこれQ&A(よくある質問)

自治会に加入しないといけないの？

防災・防犯、ごみ集積所の維持管理など、生活に密着した問題には隣近所や自治会の助け合いが必要となります。

自治会活動を支えるのは、何よりも会員の皆様の力(マンパワー)にほかなりません。現在加入されていない方、転居されて来た方はぜひ加入をお願いします。

賃貸住宅でも自治会に入れるの？

自治会の加入に当たっては、お住まいが賃貸か持ち家かによる違いはありません。その理由としては、自治会は、その地域に住んでいる人たちがより良い生活を送るために活動するものだからです。

いざという時には住民同士の助け合いが必要となります。ぜひ加入をお願いします。

マンションにも自治会は必要なの？

自治会とマンションの管理組合は活動の目的が異なる別個の団体です。マンションにお住まいの方にとっても住民同士のコミュニティづくりの大切さに変わりはありません。ぜひ自治会への加入をお願いします。

なお、マンションの住民の方が自治会に加入する場合、マンションで一つの自治会を組織しているものに加わると、地域の自治会に加入する場合があります。

自治会に入りたい場合の連絡先は？

まずはお住まいの地域の自治会長や班長さんにお申し出ください。どなたに連絡すれば良いか分からない場合には、お住まいの地域の自治会長の連絡先をお調べしますので、厚木市自治会連絡協議会事務局(厚木市 市民協働推進課☎046-225-2101)までお問い合わせください。

会長あいさつ

「住民同士の交流の場として」

厚木市自治会連絡協議会
会長 山口 泉



日頃から自治会活動に深い御理解と御協力を賜り、心からお礼申し上げます。特に、各単位の自治会長を始め、自治会役員の皆様におかれましては、地域コミュニティの維持及び発展に対して多大なる御尽力をいただいていることに改めて感謝申し上げます。

さて、自治会の活動で大切なことは、地域でのコミュニケーションと、住民同士の交流です。お互いに理解を深めることで生まれる地域の強い絆により、安心・安全に暮らせる住みやすい地域社会を構築できるのではないかと考えております。

厚木市でも、大きな自然災害がいつ発生しても不思議ではない中、地域コミュニティの中心的な役割を担っている自治会では、安心・安全・平和で明るく住みやすい地域づくりに取り組めるよう、防災・防犯・地域福祉・交通安全・環境美化・広報活動など広範囲にわたって様々な事業に取り組んでいます。

今号でも7つの地区の特徴ある活動を紹介しています。御興味を持たれた方は、是非自治会活動に参加してください。

厚木南地区 旭町2丁目 自治会

「旭町2丁目自治会防災会議」

会長 宮田 幸紀



防災訓練から防災会議へ

平成23年3月11日東北地方太平洋沖地震が発生し、巨大津波による破壊的な被害が起こり、福島第一原子力発電所爆発による放射能汚染など未曾有の大災害が東日本各地に発生した。

当自治会には、この直後から当地域でも大災害が発生するのではないかという不安の声が多く寄せられた。自治会役員の中に防災士(現会長)がいることから平成23年6月26日21人で第1回「旭町2丁目自治会防災会議」を立ち上げ、大災害時の住民と自治会の対応について議論を重ね、災害時の自治会員の意識の高揚を高めていくことを確認した。8月21日には第2回「防災会議」を開き防災訓練に合わせて「防災会議」を開催することとした。平成23年9月4日には全自治会員対象の第3回「旭町2丁目自治会防災会議」をテーマ『大災害発生時の自治会と住民の対応』で開催し約80人が出席のもと講話と質問・意見交換を行った。特に避難方法・避難場所・特別警報・要援護者に関する知識が深まったと聞いている。その後毎年防災訓練に合わせて「防災会議」を『大災害時の対応』のテーマのもと開催し、南海トラフ・首都直下型地震・液状化現象・伝言ダイヤル等にどのように対応できるかを議論し、少しずつ理解を深めることができた。特に7回目となる昨年は、豪雨による激甚な災害が多いことから豪雨時の気象情報・指定緊急避難場所・指定避難所等についての話し合いを続けている。

依知北地区 自治会連絡 協議会

「より良い地元をつくりましょう」

副会長 甘利 雅雄



「ものまねショー」で夏祭りフェスタ

依知北地区は厚木の北の玄関口です。相模川と中津川にはさまれた台地の上に4,000世帯(自治会加入世帯数)の生活が営まれています。地区の東側を圏央道が貫き2つのインターチェンジが使え交通至便の位置にあります。

13ある自治会は個性豊かで地元深く根ざした自治会や新しい住民が中心に動いている自治会もあります。夏の祭りを例にとそのタイトルに「盆踊り」を謳った自治会が6自治会に対して、スタイルを時代や環境に合わせて変化させ盆踊りから脱した自治会が7か所でした。

子供神輿や大道芸やものまねショーなど多彩です。自治会の組織力や開催場所の制約から役員運営は時代ごとに難しさを増しています。ただ、開催した自治会では役員と住民の交流が必ずあります。この一つだけを取っても存続する意義があります。

運動会参加や旅行企画など親睦メニューは欠かせません。その上で自治会の役目を果たすことが必要だと経験から実感している今日この頃です。皆さんも防災やゴミ問題だけでなく交流で生まれる自治会のまとまりを基に地域の行政にも働き掛けていく住民組織への協力を惜しまないでください。明日から子どもの見守りや交通監視などの自治会活動にも関心を向け、地域の問題箇所を減らす活動に参加して、よりよい地元をつくりましょう。

陸合南地区 三家南 自治会

「安心・安全できれいな
住み良いまちづくりを」

会長 石井 勝巳



桜祭り

三家南自治会は西は国道246号に接し、東は中津川に接する妻田南部の地域にあります。自治会加入率は約65%の940世帯、幼稚園、小学校も身近にあり時折児童の明るい声が流れて来ます。春には自慢の桜並木での桜祭り、三川合流地帯大凧揚げ大会。夏には幼稚園グラウンドでの盆踊り大会や御輿まつり。秋には百余名の会員による敬老懇親会や幼児・小学生を交えた地区運動会。冬には青竹250本余をかざしたどんど焼き、3月は締めくくりの自治会ご苦労さんが実施されます。会員による部活動も盛んで、シニア層夢クラブの生き甲斐活動としてゴルフ部、カラオケ部、健康麻雀クラブ、ハイキング、研修旅行等を、青少年健全育成会による学校懇談会、レクリエーション、夏休みパトロール、餅つき会等での青少年育成、卓球部、男子ソフト部、太鼓連、太極拳、カフェエのころ、グラウンドゴルフ部等々の活動をしています。また、安心・安全きれいなに関する活動として、夜間の防犯パトロール、学童の登下校の見守り活動、環境美化活動にも日時を定め取り組んでいます。

課題としては高齢化が進む中、安心安全な日常生活を送るため安否確認を徹底すべくその方法を模索してまいります。

荻野地区
みはる野
自治会

「地域包括ケア社会構築と
自治会と地域コミュニティ交通」

会長 岩崎 正昭



絵：萩原トミエ

みはる野自治会は全世帯1,106世帯の内、846世帯が自治会に加入しており、加入率は76%です。自治会には校区別（上荻野小学校と荻野小学校）に2つの子ども会があり、加入人数は252人です。他の地区と同様に高齢化が進み、75歳以上の方も163人住んでおります。

さて、足腰が不自由になると過疎地でなくとも日常生活には移動手段が必要になります。これは地域包括ケア社会構築の大事な要素です。昨年末36日間、みはる野・まつかげ台・鳶尾地区で無料の地域コミュニティ交通の実証実験が行われ930人の高齢者が買い物目的で利用したことで分かります。今回の実証実験を実施するに当たり、ルートの設定には運行する3地区の自治会と協議し、市に提案しました。また、コミュニティ交通で重要な役割となる添乗員を、トビオギャラリーを運営するコミュニティカフェ荻野の皆さんが当番制で担当し、乗降の介助や利用者の声を聴いてもらいました。このように、該当する地域の多くの皆さんの協力により実施できたことが、地域の関心の高さの現れと思っております。

今回の実証実験で得られた経験を活かし、高齢者ばかりではなく、いろいろな層の方が利用できる地域に合ったモデルが構築できればと願っております。

南毛利地区
戸室地区自治会
連絡協議会

「令和を祝う 戸室地区盆踊り大会」

会長 新倉 啓一



子どもたちの盆踊り

戸室地区自治会活動の一環として行われた盆踊り大会は、浄雲寺（じょううんじ）の駐車場をお借りして7月19日（金）に開催しました。

夕方6時30分の打ち上げ花火を合図に令和を祝う盆踊りは、民謡の流れに合わせて、舞台の上では、太鼓保存会の子ども達が大太鼓、小太鼓を打ち、炭坑節、厚木音頭、南毛利音頭などの舞台の周りに地元老人会「長楽会」の踊り手と地域の大勢の方が参加して行われました。今年は、会場近くの保育園児が初参加して、「エビカニ音頭」、「パプリカ」を踊ると保護者の方々の安心した笑顔がとても印象的でした。フィナーレに戸室小2年生から6年生の児童50人による「令和ソーラン」は、アンコールの声が止まず、場所を変えて再び踊る姿に拍手喝采で幕を閉じました。

世代間交流事業として開催した今年の盆踊りは、前年を大きく上回る参加者で地域のふれあい、絆が深まったと確信したところです。これもひとえに、各種関係団体役員の方々の協力の賜と深く感謝申し上げます。

小鮎地区
下古沢上分
自治会

「築かれた自治会員のふれあい」

会長 石川 護



市斎場 駐車場の清掃風景

古希に近づく年代を迎え、地元の自治会の活動を振り返ると、それぞれの時代とともに、活動が変わりつつある。上分自治会の会員は、昔から会員のつながりが強く、自治会の行事には、大勢の人が協力し参加をしている。よく行われた行事では、歩け歩け大会、バドミントン大会、ゲートボール・玉入れ・大縄とび等を含めたレクリエーション大会などがあったが、今では7月の納涼祭と、三島神社の例大祭の子ども御輿に併せて開催する防災訓練などを主に、老いも若きも自治会員がふれあっている。

また、当自治会で特徴的なのは地域内に市斎場があり、自治会員の有志で毎週土曜日に駐車場の清掃作業をはじめ今年で8年目を迎えている。実働が伴うので毎年参加者を募り現在男女40名で、通常は5名でチームを作り、落ち葉の季節には2チームで清掃作業を行っている。ここは御遺族や会葬者が集う施設のため、穏やかに過ごしていただけるよう常に心配りをし、作業に当たっている。参加者は、学生から年配者まで年齢層はまちまちであるが、多くの自治会員が清掃作業に従事しており、このことは、以前からみんなが参加してふれあうという風土が、地域内に築かれたのではないかと考えている。今後も自治会員のふれあいを大切に、自治会活動を行っていききたい。

緑ヶ丘地区
緑ヶ丘2丁目
自治会

「尼寺原団地設立50周年を経て」

会長 笹山 恵一郎



緑ヶ丘地区の航空写真

尼寺原団地設立50周年を迎えて、大型店舗を含む各店舗と県住宅供給公社との50年契約が切れたのを機に旧緑ヶ丘商店街の店舗を一旦解体更地にし、次世代をも見通した公社の新規事業展開の一環として新たにスタートしました。

そして、厚木市の協力を経て北側跡地に新たに歩道を整備、追ってクリエイトが新装開店、近くのローソンも移転して広い駐車場を共有して大変にぎわっています。これを機に商店街もシャレた街灯に一新、増設もして明るくモダンな商店通りとしてよみがえりました。

当2丁目も50周年記念事業としてこの我がふるさとの地を航空写真で撮影することに決め、一年で一番陰の短い6月を待って空撮を依頼しました。仕様は、3方向からの撮影で、真上からの全紙サイズ1枚、東側と北西側からのキャビネ版2枚とCD-Rを受け取りました。そしてCD-Rの中より南側からの方向を選び計4枚をまとめて1枚にし、写真に折り目をつけずに4ツ折り処理としA4サイズに仕上げ全戸配布しました。写真には、旧商店街の店舗が写っていて今では貴重な懐かしい保存資料となっています。

写真de分かる15地区



市内には216自治会あり、それぞれ15地区に属しています。各地区では自治会の枠を超えたイベントや清掃、防犯などさまざまな活動が展開されているので、特徴的な活動を、写真で紹介します。



【厚木北】やぐらの上の盆踊り



【厚木南】地域のふれあい「どんど焼き」



【依知北】依知北地区敬老会



【依知南】壁画制作活動



【睦合北】ボランティア美化清掃



【睦合南】デイキャンプ



【睦合西】ふれあい農園でジャガイモ掘り



【荻野】子育てサロン「ひなたぼっこ」



【小鮎】夏祭り「盆・踊ろう！」



【南毛利】春の風物詩 恩曾川鯉のぼり



【南毛利南】初冬の風物詩「竹灯籠の夕べ」



【玉川】お楽しみ会みんなで芸能鑑賞



【森の里】ふくろうの森コンサート



【相川】みんなでラジオ体操



【緑ヶ丘】ふるさと祭り

理事															庶務	会計	副会長	会長	令和元年度役員紹介										
友野	野際	畑	小島	田部	井萱	新倉	奥脇	天野	山本	関原	渡邊	甘利	水島	佐藤	笹山	加藤	竹内	池澤		石井	古茶	星野	齋藤	宮田	棗	宮野	横岩	菊池	山田
利雄	芳治	民男	義之	井俊平	修己	啓一	篤仁	隆	智明	茂	一男	雅雄	達雄	健治	恵一郎	隆	輝明	勝海	勝巳	一英	一郎	孝弘	幸紀	進	利美	康平	美明	充	泉
(緑ヶ丘)	(相川)	(森の里)	(玉川)	(南毛利南)	(南毛利)	(南毛利)	(荻野)	(睦合西)	(睦合南)	(睦合北)	(依知南)	(依知北)	(厚木南)	(厚木北)	(緑ヶ丘)	(玉川)	(南毛利南)	(睦合西)	(睦合南)	(睦合北)	(依知南)	(依知北)	(厚木南)	(厚木北)	(森の里)	(荻野)	(相川)	(小鮎)	(南毛利)